

# 6年風組

6年風組では、教師と子ども達が共に模索し合い、小学校生活最後の総合で追究していける“材”を決定していきました。いくつかの候補が挙がる中で、1人1人の個性や良さをより生かすことができ、普段できない経験・体験ができて追究の幅も広そうな「ラーメン」を学習していくことになりました。まずは、子ども達の「本格的なラーメンを自分達で作ってみたい。」という願いから、ラーメン作りに取り組みました。豚骨からスープをとったり、小麦から麺を作ったりと、自分達の力で一からラーメンを作る活動を通じて、子ども達はラーメン作りの楽しさや難しさを感じていました。そして、「あんなに難しいラーメンを職人さんはどうやって作っているのだろう？」という疑問から、ラーメン作りを手伝ってくださったラーメン屋「清乃」さんと、市内の老舗ラーメン屋「井出商店」さんに見学に行きました。子ども達は、見学を通じて、ラーメンの味だけでなく、お客さん、ラーメンに対する想い、こだわり、伝統を受け継いできた歴史など様々なところに注目することができました。



# 6年光組

6年光組では、小学校生活最後の総合をどのような思いで取り組んでいきたいかを話し合う中で、「自分達が住んできた六十谷をPRしたい。」「和歌山と言えば“六十谷”と思ってもらえるように広めていきたい。」という意見が出てき、この願いを大切に今年の総合に取り組んでいくことにしました。この願いを実現できそうな“材”を考えていく中で、自分達の伝えたい「六十谷の風景・町並み・地域の様子・地域の人」を伝えることができる「写真」が挙がってきました。そして、六十谷の良さを「写真」に表現し、伝えていくことを今年の総合で取り組んでいくことに決定しました。六十谷の良さを広めるためには、まず自分達がどれだけ六十谷の良さを知っているのか確かめないとはいけません。自分の「六十谷のお気に入りの場所」のことを調べました。交流してみると、「学校」「千手川」「夕焼け公園」など自分達の生活と大きく関わっている場所が多く出る一方で、地図にまとめてみると、まったくお気に入りとして出て来ていない場所もあります。「そこにも六十谷の良さとなるものはないのかな？」などの疑問をもつ子もおり、今後実際に六十谷の町を巡りながら、六十谷の良さを写真で表現していきます。

